

2015年9月15日
イオン北海道株式会社
マックスバリュ北海道株式会社
イオンモール株式会社

9月15日（火）「障害者支援施設 敬愛園」へ イオン社会福祉基金より福祉車両を贈呈 旭川市役所にて贈呈式を開催

イオングループの86社が労使と協調して加盟するイオン社会福祉基金は、9月15日（火）、社会福祉法人敬生会が運営する「障害者支援施設敬愛園」に旭川市を通じて福祉車両を1台贈呈いたしますのでご案内申し上げます。

旭川市では、市民が旭川に愛着を持って住み続けられるよう「安心して暮らせる地域づくり」に取り組まれています。この度、イオン社会福祉基金から寄贈する福祉車両は車椅子用のリフトが完備され、車椅子に乗ったまま、自動車に乗り降りができ、お身体が不自由な障がい者の方への負担を軽減します。寄贈先である「障害者支援施設敬愛園」には、入所支援54名、日中生活介護（通所）20名、計74名が利用しています。

イオン社会福祉基金は2006年より各地の障がい者福祉施設に対し、多くの方々にご利用いただけることを願い、福祉車両を毎年寄贈しています。2015年8月までに全国の自治体や福祉施設に贈呈された福祉車両は、延べ55台に上ります。なお、北海道では2007年に岩見沢市、2008年に名寄市の福祉施設に続き、3台目の贈呈となります。

また、旭川地区においては3月に旭川市ご協力の元、認知症サポーター養成講座の開催や、特別養護老人ホームの大浴場を従業員が清掃するなど、ボランティア活動も行っています。

イオンは、福祉車両の贈呈が障がい者福祉施設の方々のさらなる活動の一助となることを願い、今後もこの取組みを続けてまいります。

記



1. 贈呈先 障害者支援施設 敬愛園
2. 贈呈日時 2015年9月15日（火）15時～15時30分

3. 贈呈場所 旭川市役所 総合庁舎2階 第2応接室

4. 出席者	旭川市長	西川 将人様
	旭川市福祉保険部長	野崎 幸宏様
	社会福祉法人敬生会 理事長	森山 領 様
	障害者支援施設 敬愛園園長	波岸 裕光様
	イオン北海道(株)代表取締役社長	星野 三郎
	マックスバリュ北海道(株)代表取締役社長	出戸 信成
	イオンモール(株)イオンモール旭川駅前	
	ゼネラルマネージャー	美濃部 博
	イオン北海道(株)労働組合中央執行書記長	淵野 恵司
	マックスバリュ北海道(株)労働組合中央執行委員長	小野 信一

《ご参考までに》

イオン社会福祉基金

イオン社会福祉基金は、イオングループの86社が加盟しグループの労使が協調して地域社会へ奉仕するという理念のもと、障がい者の自立と社会活動への参加を促進し、障がい者の福祉の向上に貢献することを目的に1977年に9月に設立されました。

同基金にはイオングループ86社、約59,229名(2015年2月現在)が加入しており、労使双方がそれぞれ従業員一人あたり毎月50円ずつ(労使合計で100円)を積み立てて運営しています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動や、福祉車両の贈呈などの活動を行っています。

障害者支援施設敬愛園

「障害者支援施設敬愛園」では、障害福祉サービスの生活介護事業(定員20名)を行っています。在宅で障害を持つ常時介護等が必要な方々が通所し、食事や入浴等の介護や日常生活上の支援並びに創作的活動の機会の提供を受けています。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 高嶋・佐藤 電話：011-865-9111